

# 令和元年度 福岡県中学校新人柔道大会要項

1. 大会名 第37回男子 第27回女子 福岡県中学校新人柔道大会
2. 主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県柔道協会 福岡県教育委員会 福岡市教育委員会
3. 主管 福岡市中学校体育連盟 福岡地区柔道協会
4. 後援 (公財)福岡県体育協会 (公財)福岡市スポーツ協会 (公財)福岡県スポーツ振興センター
5. 期 日 令和2年2月11日(火・祝)
  - 選手集合・受付 8:20~9:00
  - 体重測定 8:20~9:00
  - 審判・監督会議 9:10~9:25
  - 開会式 9:30~
  - 競技開始 9:45~(女子選→男子選→女決勝→男決勝の順)
  - 閉会式 15:00(予定)
6. 会 場 福岡市総合体育館  
福岡市東区香椎照葉6-1-1 ☎092-410-0314
7. 参加資格 ①福岡県中学校新人体育大会開催基準及び「特別規定」による。  
②選手は、定期健康診断等で異常が認められず、相当量の練習を積み、該当学校長が適当と認めた者でなければならない。  
③参加生徒の引率者並びに監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員とする。但し、教育職員以外のコーチは校長が認め、福岡県中体連に登録し承認を受けた者とする。  
④福岡県中体連遵守事項を厳守し、中体連の大会にふさわしい態度や姿勢で参加する者。
8. 参加料 一人につき、600円とする。(大会当日、受付時に徴収する)
9. 参加制限 ①男女とも団体戦のみとする。  
②地区別出場チームは、男女とも福岡5・北九州5・筑後5・筑豊4・筑前4・京築1の計24チームとする。  
③男子団体戦のチーム編成は、監督1名、コーチ1名、選手は7名以内とする。  
④女子団体戦のチーム編成は、監督1名、コーチ1名、選手は4名以内とする。  
⑤監督・コーチは各学校より、それぞれ1名以内とする。
10. 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定(2018年~2020年)「少年大会特別規定」及び本大会の申し合わせ事項による。  
(2) 勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」または「僅差(指導の差2以上)」とする。  
(3) 代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は「一本」「技あり」又は、「指導の差1」以上とする。  
(4) 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。  
{「一本」=「反則勝ち」>「技あり」>「僅差」(指導の差2以上)}  
(5) 試合時間は、3分間とし、延長戦は無制限とする。  
(6) 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会が協議する。  
(7) チーム編成(オーダー)は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。また、選手6.7(選手の4)を入れる場合も同じ。(体重が同じ時は新たに入るものが先鋒に近い方とする)  
①試合は、選手5名(女子3名)の対抗戦とする。  
②オーダーの変更は認めない。  
③一度退いた選手の再出場は認めない。  
④すでに申込みをしている選手が事故のため変更するときは、大会開始前までに、これを認める。(変更届を学校長名(職印)で提出すること。)  
※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6.7(選手4)からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6.7(選手4)に再登録をする。但し、最初から選手6.7(選手4)の登録をしていない場合は、その限りではない。  
⑤欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。  
(8) 柔道衣の色は白色とする。帯は黒帯のみとし、女子の白線入りの帯は認めない。  
(9) 柔道着にゼッケンを着用して試合をする。(学校名・名字入り)  
①布地は白色とし、サイズは横30~35cm、縦25~30cmとする。  
②名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。  
③書体は太字ゴシック体とする(明朝または楷書でもよい。)  
④文字色は、男子が黒色、女子は濃い赤色とする。  
⑤襟から5cm~10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。

- (10) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。(全日本柔道連盟が定める規定・平成25年4月1日より施行)
- (11) 団体戦出場選手は、指定された期日・時間帯に体重測定を必ず行うこと。  
また、計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。
- (12) 柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。

11. 競技方法

- (1) 男女とも、参加24チームを3チームずつ8組に分け、各組3チームで予選リーグを行い各組の1位8チームによって決勝トーナメントを行う。
- (2) 2チーム間における対抗方式は男子は1チーム5人、女子は1チーム3人による点取試合方式で行う。
- (3) チームの編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び、一度退いた選手の再出場は認めない。
- (4) チーム間の勝敗は次のとおりとする。
  - ①勝者数の多い学校を勝ちとする。
  - ②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。
  - ③②で同等の場合は、「技あり」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
  - ④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
  - ⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
- (5) リーグ戦の順位は次のとおりとする。
  - ①3勝, 2勝1分, 2勝1敗, 1勝2分, 1勝1敗1分, 1勝2敗, 3分, 2分1敗, 1分2敗, 3敗の順とする。
  - ②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。
  - ③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を上位とする。
  - ④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技あり」による勝者数の多い学校を上位とする。
  - ⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を上位とする。
  - ⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。
  - ⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。
  - ⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技あり」による敗者数の少ない学校を上位とする。
  - ⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。
  - ⑩⑨で同等の場合は、代表戦(1名)により順位決定戦を行う。

12. 表彰

第1位から第3位までを表彰する。(3位決定戦は行わない)

13. 組み合わせ

本要項には記載しない。但し、各地区予選が全て終了後に各地区専門委員より公表を行う。

14. 外部指導者(コーチ)のベンチ入りについて

- ①令和元年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続きを行い、すでに登録が完了している者(専門部との確認をする。)
- ②コーチのベンチ入りは1校1名とする。同一校で男女ともに出場権を得ているチームは、それぞれに外部指導者(コーチ)をおくことができる。ベンチ入りは、大会申込者本人に限る。
- ③大会本部発行のIDカードを大会当日に受取り、大会中は必ず携帯をしておくこと。
- ④コーチ証(IDカード)を他人へ譲ったり、貸し出したりした学校は直ちに、没収し、以後はIDカードを発行せず、ベンチ入りも一切認めない。
- ⑤服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守り、良識ある態度で生徒の指導にあたる。
- ⑥監督会議への参加は認めない。監督会議での申し合わせ事項等は、連絡を密にとり内容の周知徹底を各学校の責任において図る。

15. 申し込み

- |       |                           |               |
|-------|---------------------------|---------------|
| ①申込期限 | 令和2年1月10日(金)              | 必着            |
| ②申込先  | 〒839-1233 久留米市田主丸町田主丸65-1 | ☎0943-72-3191 |
|       | 久留米市立田主丸中学校               | 黒岩 浩隆 宛       |

16. その他

- ①審判員の服装は、上着は全柔連公認の黒のスーツ・ネクタイ。白のカッターシャツ。下はグレーのズボン・黒靴下の着用を原則とする。
- ②監督・コーチの服装は、審判員に準ずる。(服装規定に準じない場合は、ベンチ入りを認めない場合があります)
- ③その他、不明瞭な点など、問い合わせは、各地区の専門委員を通じて確認をすること。
- ④開会式前にマナーチェックを行います。
- ⑤AEDは武道館事務所に設置しています。